

杉本良吉 演出家。明治四十年一月九日東京生れ、昭和十四年九月二十七日歿（九〇七一三元）。本名吉田好正。筆名古瀬疏。早稻田大學文藝部露文科中退。昭和六年日本共産黨入党。前衛座、新劇團等で俳優、演出活動も、十二年能慶園田嘉子と隣人からソシ財團、入ハイ容疑で逮捕せられて獄年銃殺刑となる。

譯書、レーニン『ナチュールスキイ』ゴーリエフ他著『義者の見だす』（國際文化研究所）共譯、昭和二年十一月二一日叢文閣）、マルナチヤルスキイ作『農戯曲集（辯和と辯前工）』（昭和四年十一月十六日タルクス書房「農戯シヤ文藝叢書」）、ベ・カヴァーネヨフ作『巡洋艦サリヤベ・カヴァーネヨフ作『巡洋艦サリヤベ』（昭和五年三月二十七日タルクス書房）、ヴエ・バフメーチエフ作『タルチンの犯罪』（昭和六年十一月十九日鐵塔書院「ソヴェート作家叢書」）、同タルチンの罪』（藏原惟人共譯、昭和十一年四月、一千日文書店）、エヌ・ア・オストロフスキイ作『鋼鐵はいかに鍛へられたか★オストロフスキイ著吉良本杉』（昭和十一年七月十九日鐵塔書院「改造文庫」）、タルチニチヨフ作『鋼鐵はいかに鍛へられたか★オストロフスキイ著吉良本杉』（昭和十一年九月十九日改造社「改造文庫」）、ドレイデン著『レーニンと藝術』（共譯、昭和十二年一月十九日社會書房）等。

著書『プロレタリア藝術教程・第二輯』（合著者・鏡平名智太郎編、昭



和五年四月、一十七日世界社)、「アロレタリヤ映畫運動の進歩」(合

著・新興映畫社→松崎啓次編、昭和五年七月十五日大鳳閣書房)、『現代演

劇論』(高橋健、合著、昭和五年十一月十九日天人社)「新藝術論システム」、

『演劇論』(新協劇團→共著、昭和十一年九月二十日二竹書房)「唯物論全

書」)、演劇論集『演出者の手記』(菅井幸雄編、昭和五十五年二月

十日新日本出版社「新日本選書」)等。

文獻、加田顯治著『岡田嘉子・越境事件の真相』(昭和十二年一月十九日天人社)、南部義一郎著『後の国境線・炎の女岡田嘉子一派の女

バーニー女優アシの周辺』(昭和二十四年四月六日ノーベル書房)等。

